



# **FPolicy**設定に関する情報の表示

## ONTAP 9

NetApp  
February 12, 2026

# 目次

FPolicy設定に関する情報の表示	1
ONTAP FPolicy の show コマンドについて学ぶ	1
ONTAPでFPolicy設定に関する情報を表示するコマンド	1
ONTAP FPolicyポリシーのステータスに関する情報を表示する	2
有効なONTAP FPolicyポリシーに関する情報を表示します	3

# FPolicy設定に関する情報の表示

## ONTAP FPolicy の show コマンドについて学ぶ

FPolicy 設定に関する情報を表示する際、`show` コマンドの動作を理解しておくと役立ちます。

`show` 追加パラメータのないコマンドは、情報を要約形式で表示します。さらに、すべての `show` コマンドには、互いに排他的な2つのオプションパラメータ、`-instance` および `fields` があります。

`-instance` パラメータを `show` コマンドで使用すると、コマンド出力には詳細情報がリスト形式で表示されます。場合によっては、詳細出力が長くなり、必要以上の情報が含まれることがあります。`-fields` `fieldname[,fieldname...]` パラメータを使用して出力をカスタマイズし、指定したフィールドの情報を表示することができます。`-fields` パラメータの後に `?` を入力することで、指定できるフィールドを特定できます。



`show` コマンドの出力に `-fields` パラメータを指定すると、要求されたフィールドに関連する他の関連フィールドや必要なフィールドが表示される場合があります。

すべての `show` コマンドには、出力をフィルタリングし、コマンド出力に表示される情報の範囲を絞り込むための1つ以上のオプションパラメータがあります。`show` コマンドの後に `?` と入力することで、コマンドで使用できるオプションパラメータを確認できます。

`show` コマンドはUNIX形式のパターンとワイルドカードをサポートしており、コマンドパラメータ引数で複数の値を一致させることができます。例えば、ワイルドカード演算子 (\*)、NOT演算子 (!)、OR演算子 (|)、範囲演算子 (integer...integer)、小なり演算子 (<)、the greater-than operator (>)、小なりイコール演算子 (\<=)、and the greater-than or equal to operator (\>=) を値指定時に使用できます。

UNIX スタイルのパターンとワイルドカードの使用の詳細については、[ONTAPコマンドラインインターフェイスの使用](#)を参照してください。

## ONTAPでFPolicy設定に関する情報を表示するコマンド

`fpolicy show`コマンドを使用して、  
FPolicy外部エンジン、イベント、スコープ、ポリシーに関する情報など、FPolicy設定に関する  
情報を表示します。

FPolicyに関する情報を表示する場合：	使用するコマンド
外部エンジン	vserver fpolicy policy external-engine show
イベント	vserver fpolicy policy event show
スコープ	vserver fpolicy policy scope show
ポリシー	vserver fpolicy policy show

`vserver fpolicy policy`の詳細については、[link:https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+fpolicy+policy](https://docs.netapp.com/us-en/ontap-cli/search.html?q=vserver+fpolicy+policy)["ONTAPコマンド  
リファレンス"^]をご覧ください。

## ONTAP FPolicyポリシーのステータスに関する情報を表示する

FPolicyポリシーのステータスに関する情報を表示して、ポリシーが有効になっているかどうか、使用するように設定されている外部エンジン、ポリシーのシーケンス番号、およびFPolicyポリシーが関連付けられているStorage Virtual Machine (SVM) を確認できます。

### タスク概要

パラメータを何も指定しない場合、次の情報が表示されます。

- SVM名
- ポリシー名
- ポリシーのシーケンス番号
- ポリシーのステータス

クラスタまたは特定のSVMで設定されているFPolicyポリシーのステータスに関する情報の表示に加え、コマンド パラメータを使用して、他の条件によってコマンドの出力をフィルタリングすることができます。

`-instance`パラメータを指定すると、リストされたポリシーの詳細情報を表示できます。また、`-fields`パラメータを使用して、コマンド出力で指定されたフィールドのみを表示したり、`-fields ?`を使用して使用可能なフィールドを特定したりすることもできます。

### 手順

- 適切なコマンドを使用して、FPolicyポリシーのステータスに関する情報をフィルタリングして表示します。

ポリシーに関するステータス情報を表示する場合...	コマンドを入力してください...
クラスタで	vserver fpolicy show
指定したステータスのポリシー	`vserver fpolicy show -status {on
off`	指定したSVMのポリシー
vserver fpolicy show -vserver vserver_name	指定したポリシー名のポリシー
vserver fpolicy show -policy-name policy_name	指定した外部エンジンを使用するポリシー

## 例

次の例では、クラスタのFPolicyポリシーに関する情報を表示します。

```
cluster1::> vserver fpolicy show
          Sequence
Vserver      Policy Name      Number  Status   Engine
-----
FPolicy      cserver_policy  -        off     eng1
vs1.example.com  v1p1        -        off     eng2
vs1.example.com  v1p2        -        off     native
vs1.example.com  v1p3        -        off     native
vs1.example.com  cserver_policy  -        off     eng1
vs2.example.com  v1p1        3        on      native
vs2.example.com  v1p2        1        on      eng3
vs2.example.com  cserver_policy  2        on      eng1
```

## 有効なONTAP FPolicyポリシーに関する情報を表示します

有効なFPolicyポリシーに関する情報を表示して、使用するように設定されている外部エンジン、ポリシーの優先順位、およびFPolicyポリシーが関連付けられているStorage Virtual Machine (SVM) を確認できます。

### タスク概要

パラメータを何も指定しない場合、次の情報が表示されます。

- SVM名

- ・ポリシー名
- ・ポリシーの優先度

コマンド パラメータを使用して、指定した条件によってコマンドの出力をフィルタリングすることができます。

手順

1. 適切なコマンドを使用して、有効なFPolicyポリシーに関する情報を表示します。

有効なポリシーに関する情報を表示する場合...	コマンドを入力してください...
クラスタで	vserver fpolicy show-enabled
指定したSVMのポリシー	vserver fpolicy show-enabled -vserver vserver_name
指定したポリシー名のポリシー	vserver fpolicy show-enabled -policy-name policy_name
指定したシーケンス番号のポリシー	vserver fpolicy show-enabled -priority integer

例

次の例は、クラスタの有効なFPolicyポリシーに関する情報を表示します。

```
cluster1::> vserver fpolicy show-enabled
Vserver          Policy Name          Priority
-----
vs1.example.com  pol_native          native
vs1.example.com  pol_native2         native
vs1.example.com  pol1               2
vs1.example.com  pol2               4
```

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。